

2021 年 5 月 9 日(19 週目) 主日礼拝

「オールイン・オールアウト」(イザヤ 60:1-7)

大預言書の中には、多くの御言葉が記されている。イザヤ書の中で、預言書を通して未来のことまで預言をしている(イザヤ 41:21-23)。未来のことを教えてくれるのが真の神である。イザヤ書のはじめには、これから苦しみを受けることを述べている。また 40 章からは、救いの働きが起こる事を述べている。預言の通り、イスラエルの国は滅亡をした。また、約束の通りに、キリストが来られ、今までに多くの伝道、宣教運動が成就されている。必ず約束は成就されていく。聖徒である私達は、約束にそって生きていけば祝福をされるようになる。神様の約束は3つのポイントがある。

1.キリストの約束	2.伝道と宣教	3.聖霊とキリストと結合
▲キリストの約束を信じることである。 1)創 3:15 (1)人間は神の形として創造された一サタンに騙されて奴隷になる。 (2)女の子孫であるキリストがサタンの頭を打ち砕く。 2)イザヤ 7:14 (1)女の子孫とは、処女マリヤを通して生まれた者である(キリスト)。 —その名は、インマヌエルと言われる。 3)イザヤ 9:6 (1)ひとりのみどり子は、力ある神であり、全能の神である。 (2)サタンの頭を打ち砕く真の王が生まれる。 4)イザヤ 53:5-6 (1)キリストは、罪と咎を打ち砕かれた。 (2)私達の罪が赦され、病が癒されていく。 5)マタイ 16:16 (1)約束通りキリストが来られた。 (2)イエスがキリストと信じるように。 6)ヨハ 19:30 (1)キリストによって全部の問題が終わった。 (2)十字架で全て完了されたことを信じるように。 7)ヨハ 1:12 (1)キリストによってすべてのものをもらった。 (2)神様の子どもになったことはすべてを得たことである。 —神様の全てを受け継ぐ相続人となったことを信じる。 8)イザヤ 55:1-2 (1)イエス・キリストは、無償で救いを与えられた。 (2)福音の中にすべてがあることを信じるように。 9)申 33:29 (1)キリストが敵である悪魔を踏み砕いた一全ての問題を解決 (2)キリストの事実を信じてこそ幸せになる。 (3)私ほど幸せの者はいない。	▲神の約束は、伝道と宣教の中に隠されている。 1)イザヤ 60:1-2 (1)キリストの光が私たちの内にある。 (2)世の中にキリストの光が必要である。 —世の中の人々にキリストの光を放つように。 (3)闇に光を放ってこそ、生かされていく。 2)イザヤ 60:3 (1)キリストの光を見て、王たちが戻ってくる。 (2)王が福音を信じてこそ民たちが信じる。 3)イザヤ 60:4 (1)子ども達が福音に戻ってくるようになる。 4)イザヤ 60:5 (1)経済の回復がなされるようになる。 (2)伝道、宣教の中にすべて隠されている。 (3)経済を教会の為に用いる事が出来る(イザ 60:7) 5)イザヤ 60:20 (1)嘆き悲しむ日が終わるようになる。 —キリストで全て終わったと信じてこそ終わる。 (2)苦しみは、伝道、宣教に向かわせるものである。 (3)ダビデが神殿建築の決断をした時に問題は終わるようになった。 (4)全世界に福音が伝えられて終わりの日がくる (マタイ 24:14、マタイ 28:18-20、イザ 6:13)。 (5)伝道のために決断をする時に問題は終わる。 (6)私達は伝道・宣教のためにオール・インする。 6)イザ 60:21-22 (1)最も弱い者も強い者となる。	▲聖霊の働きによってなされるようになる。 1)イザヤ 61:1 (1)聖霊がイエス様の上に臨まれた。 —聖霊が臨まれた時から伝道が始まった。 (2)私達も聖霊が臨まれる時に伝道が始まる。 2)ゼカリヤ 4:6 (1)聖霊が共にいる事を信じる時に問題は終わる (2)聖霊の力によって伝道を行うことが出来る。 3)ヨハネ 15:5 (1)私に聖霊が入り、キリストと一体となった。 4)ガラテヤ 2:20 (1)私はキリストと共に十字架につけられた。 (2)私はイエス様と共に死んだ。 —私の内にイエス様が生きておられる。 5)ピリピ 4:13 (1)私を強くする方によりどんなことでもできる (2)私達と一つとなったキリストによって、 どんなことでも出来る。 6)使徒 1:8 (1)聖霊に満たされる時に力を受け証人となる。 (2)キリストと共におられ、全てを与えられた。 ▲結論 (1)24 時、25 時キリストが内にいる事を思い出す (2)キリスト、礼拝、伝道・宣教にオール・インをしていくように。 (3)周りの聖徒と共にオールアウトをしていく。 —日本福音化、世界福音化がなされていく。

現場地教会(2021 年 5 月 9 日～2021 年 5 月 15 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「オールイン・オールアウト」(イザヤ 60:1-7)

【讚美】 259 主の光の使者よ

【祈り】

①教会の祈りの課題

1. 全聖徒が御座の祝福を味わう霊的見張り人となり、福音と祈りでミッションを掴み、日本と 237 に働く暗闇と霊的戦いができますように。
 2. 全聖徒が霊的医者となり、霊的な病で死んでいく日本と 237 を、御言葉と祈りで癒すことができますように。
 3. 全聖徒がキリストの霊的サミット大使となり、日本と 237 のサミットを原色福音で生かして育て、キリストの福音を伝えることによって、日本をキリスト教国家にできますように。
※御国イザヤ牧師に聖霊充満と 5 つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10) 12. 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. サタンを踏み砕いた真の王、私の罪を赦された真の大祭司であるキリストだけが、すべての問題の解決者であり、すべてであることを信じて感謝します。 2. 神様の絶対契約である伝道・宣教のために、弟子運動・Rt 運動に All-in するとき、二度と悲しみの日が来ないように次世代や経済などのすべてが回復されることを信じます。 3. サタンは恐れ・傲慢・怠惰で妨げますが、聖霊様によるキリストとの結合を味わうことで、福音と伝道宣教に All-in, All-out する、最高に価値ある人生になりますように。
お知らせ	1. インド宣教献金 2. 5 月 29 日 10:00—18:00 働き人修練会 3. 日本語学科の開設のためにお祈りをお願いします。 4. 幸福の科学の名古屋東支部長の伝道の為に。 5. 5 月 16 日 四日市教会設立感謝礼拝
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00	